

令和7年度 筑西市建設工事入札契約評価委員会（議事録）

筑西市総務部契約検査課

1 日 時 令和8年1月20日（火） 午前10時00分から

2 場 所 筑西市役所本庁舎4階401会議室

3 委 員 林 委員長（司法・行政書士）
永井 委員（税理士）
吉田 委員（大学教授）
植木 委員（主婦）

4 議 事 抽出事案 11件

（内訳） 一般競争入札 7件

指名競争入札 2件

随意契約 2件

5 応対者 総務部：部長、副部長、契約検査課
都市整備部：道の駅拡張整備推進課
上下水道部：水道課

(別紙)

No.1 一般競争入札（土木一式工事）

【道の駅拡張整備 造成工事】

意見・質問	回答
道の駅拡張整備の目的は。	道の駅を西側に拡張整備することで、駐車場不足を解消し、利用者の利便性の向上、安全性の確保及び更なるにぎわいの創出を図るものです。
設計金額は適正か。	設計業務については、専門の設計コンサルタント業者に委託しており、設計金額の算出に当たっては、国及び県の基準や公表単価等を採用するなど、適切な資料に基づき積算しているため、適正な価格であるものと考えています。
最低制限価格未満で無効となった入札参加者が複数いるが、当該価格の算出方法や運用についてどのように考えているか。	最低制限価格については、ダンピング受注の防止や下請け業者の締め付け等を防ぐ目的で設定するもので、その算出方法については、国が組織する中央公共工事契約制度運用連絡協議会で示したモデルに則り、最低制限価格設定要綱に規定しています。 よって、本件についても規定どおりに当該価格を設定し、適正に入札を執行した結果であり、特に支障はないものと考えています。
受注者である常陸・萩原特定建設工事共同企業体の出資比率の状況は。	代表構成員である(株)常陸建設は60%、構成員である(株)萩原建設は40%です。
道の駅拡張整備後の管理体制は。	道の駅の指定管理者である(株)ちくせい夢開発に管理を委託する予定です。

No.2 一般競争入札（建築一式工事）

【協和保健センター改修工事（建築・機械設備）】

意見・質問	回答
入札を辞退した者の理由とは。	入札への参加あるいは不参加については、事業者の自由な意思によって決定されるものであるため、その意思決定に影響を及ぼさないよう、事前に辞退理由は求めています。想定としましては、設計金額、工期、技術者の配置などにあるものと考えています。

設計金額は適正か。	No. 1 のとおり。
電気設備工事を分離発注した理由は。	工事の内容や規模、工期等を考慮し、分離発注としました。

No. 3 一般競争入札（建築一式工事）

【旧デイサービスセンター改修工事（建築・機械設備）】

意見・質問	回答
入札方法はどのように区分しているのか。	建設工事については、設計金額 1,000 万円以上で電子による一般競争入札、設計金額 500 万円以上 1,000 万円未満で電子による指名競争入札、設計金額 500 万円未満で紙による指名競争入札としています。
入札参加条件（市内本店登録、建築一式工事・市内 A ランク、特定建設業許可取得）を満たす業者数は。	12 者です。
応札者が 1 者のみだがどう考えるか。	本件は電子による一般競争入札で執行したものであり、秘匿性や競争性は確保されていますので、適正な入札の結果によるものと考えています。
一般競争入札における辞退とは。	一般競争入札については、公告期間中に入札参加申請書を提出した者のみ入札することができます。 よって、今回のケースは、入札参加申請を提出したものの、入札時に辞退届を提出したことを意味します。
予定価格及び最低制限価格の公表時期は。	予定価格にあつては筑西市建設工事等の入札に係る予定価格の事前公表実施要綱に基づき事前公表、最低制限価格にあつては筑西市建設工事等に係る最低制限価格の設定に関する基準等を定める要綱（以下「最低制限価格設定要綱」という。）に基づき事後公表としています。
最低制限価格の決定方法は。また、無作為係数は何通りあるのか。	最低制限価格設定要綱に基づき、あらかじめ設定した最低制限基本価格に無作為係数を乗じて設定しています。

<p>無作為係数を導入する意義とは。</p> <p>最低制限価格は事前公表してもよいのではないか。</p>	<p>また、当該係数は 100 通り（0.9950 から 1.0049 まで）あり、開札時に行う入札立会人のくじ引きにより決定しています。</p> <p>情報漏洩等の疑念を払拭し、公正な入札への信頼性の向上を図るためのものです。</p> <p>入札の競争性及び公正性を確保するため、最低制限価格設定要綱に基づき事後公表としています。</p> <p>なお、国では事前公表している自治体に対して、事後公表に移行するよう要請している状況です。</p>
---	--

No.4 一般競争入札（建築一式工事）

【道の駅拡張整備 施設整備工事】

意見・質問	回答
<p>入札参加条件を2者による特定建設工事共同企業体とした理由は。</p>	<p>入札条件の設定については、筑西市競争入札参加業者指名選定委員会（以下「指名選定委員会」という。）において審議しています。本件に関しては、工事の内容や規模、金額、期間、そして過去における同種工事の発注状況及び施工状況等を総合的に考慮し、決定されました。</p>
<p>代表構成員を市外業者とした理由は。</p>	<p>当該工事を推し進めるとともに施工の確実性を担保するためには、優れた企業体力や施工管理能力を有する者が代表構成員になるべきと判断されたためです。</p>
<p>格付けする際、市外業者と市内業者で違いはあるか。</p>	<p>市外業者にあつては客観点（経営事項審査の総合評定値）、市内業者にあつては客観点に主観点（本市における工事成績や優良建設業者表彰の受賞歴）を加算したうえで、格付けを行っています。</p>
<p>受注者である株木・小薬特定建設工事共同企業体の出資比率の状況は。</p>	<p>代表構成員である株木建設㈱茨城本店は60%、構成員である㈱小薬建設は40%です。</p>

No.5 一般競争入札（建築一式工事）

【筑西市立下館西中学校プール改築工事（建築工事）】

意見・質問	回答
<p>工事の内容は。</p> <p>受注者である大内・アキラ特定建設工事共同企業体の出資比率の状況は。</p>	<p>既存のプールを解体し、学校敷地内における別の場所に新たなプールを整備するというものです。</p> <p>代表構成員である大内建設㈱は60%、構成員であるアキラ建設㈱は40%です。</p>

No.6 指名競争入札（土木一式工事）

【R6第7号桑山（栗崎）地内道路改良舗装工事】

意見・質問	回答
<p>入札結果において、「入札条件により資格無し」の意味とは。</p> <p>入札不落となってしまったが、その後の対応は。</p>	<p>入札条件のひとつである「取りおり」により、入札書を無効としたものです。</p> <p>取りおりとは、同一日に開札する入札において、同種の入札案件が複数ある場合、入札番号順に落札者が決定することをあらかじめ定めておき、落札決定順位が上位の入札で落札者となった者は、それ以外の入札における入札書を無効にすることで、落札者を決定していく入札方式のことです。</p> <p>工期及び指名業者を見直したうえで再度入札を行いました。</p>

No.7 指名競争入札（土木一式工事）

【R6第7号桑山（栗崎）地内道路改良舗装工事（再度入札）】

意見・質問	回答
<p>再度入札において最低制限価格を設定しなかった理由は。</p> <p>最低制限価格を設定しないことは、入札前に指名業者に通知していたか。</p>	<p>今回の入札不落は入札結果公表後に発生したため、本件の最低制限価格は既に知られてしまっている状況でした。</p> <p>これを受け、指名選定委員会において審議した結果、当該価格の設定は見送ることが決定されたためです。</p> <p>指名通知書により通知しています。</p>

No.8 一般競争入札（水道施設工事）

【第22号嘉家佐和地内配水管布設替工事】

意見・質問	回答
応札者が多い理由は。	工事の内容や発注時期、施工場所など、入札に参加しやすい条件が揃っていたものと考えています。 なお、入札参加条件を満たす23者のうち、17者が応札したという状況でした。

No.9 一般競争入札（水道施設工事）

【第24号岡芹地内導水管布設替工事】

意見・質問	回答
入札金額が同じ価格帯に集中していることについてどのように考えているか。	ほとんどの入札金額が最低制限価格付近に集中していますが、これは入札意欲の高さから健全な競争性が発揮された結果であるものと考えています。

No.10 随意契約（水道施設工事）

【第8号川澄地内道の駅拡張に伴う敷地内配水管布設工事】

意見・質問	回答
工事の目的は。	近隣集落における水圧不足を解消することです。
随意契約とすることで工事費を削減できる理由は。	別途発注され、現地で施工している道の駅拡張整備造成工事の受注者と随意契約することで、掘削や埋め戻しなどの作業が不要になるためです。
道の駅拡張整備造成工事の発注時点において、今回の水道工事を随意契約で受注できることについて業者は予想できたのか。	造成工事の発注時点では、本件を別途発注することは周知していなかったため、予想することはできません。

No.11 随意契約（とび・土工・コンクリート工事）

【道の駅拡張整備 複合遊具等設置工事】

意見・質問	回答
<p>公募型プロポーザルとは。</p>	<p>発注主管課で実施要領や要求水準等を提示したうえで参加者を募り、案件ごとに構成される審査委員会の審査を経て、優先交渉権者を決定するものです。価格よりも事業者の技術力、専門性、企画力、経験及び実績などの提案内容を総合的に評価し、最も評価点の高い業者を契約相手方として選定するものです。</p>
<p>プロポーザルにはどのような業者が参加したのか。また、評価した項目は。</p>	<p>インクルーシブ遊具を取り扱う遊具メーカーが参加しました。評価項目としては、独創性や遊具の安全性などです。</p>
<p>インクルーシブ遊具とは。</p>	<p>障がいの有無を問わず誰でも遊べる遊具をインクルーシブ遊具といいます。</p>
<p>プロポーザルへの参加者数は。</p>	<p>4者です。</p>
<p>審査委員会の委員構成は。</p>	<p>委員長が副市長、委員は市職員で構成されています。</p>
<p>契約相手方のタカオ(株)の所在地は。</p>	<p>東京都千代田区及び広島県福山市に本社を有しています。</p>
<p>タカオ(株)は室内遊具を主に取り扱っているようだが、室外遊具も扱っているのか。</p>	<p>室内遊具だけでなく、屋外遊具も取り扱っています。また、近隣自治体において、本件と同程度の屋外遊具を設置した実績もあります。</p>
<p>供用開始の予定は。</p>	<p>令和8年度3月末です。</p>
<p>遊具点検は毎年行うのか。</p>	<p>必要な点検は、毎年実施します。</p>
<p>その他の関連工事は。</p>	<p>道の駅拡張整備事業としては、造成工事、施設整備工事、複合遊具等設置工事のほか、外周道路整備工事及びあずまや等整備工事を行います。</p>